

技あり日用品の時短コスパ機能を完全チェック!!

Trend magazine for Business person
ビジネスマンのONとOFFをサポートするトレンドマガジン

3

MARCH, 2017
dime.jp/

価格 ¥600

2017年を超快適に過ごしたいあなたへ!!

目利きが使っているのには理由がありました

2017年7月16日発行・発売 毎月16日発行・発売 第22巻第3号(表紙)726号 1986年7月4日(第三種郵便物)承認

DIME

最強の働き方で勝つムーギー・キムの仕事術 一立ってやるからすぐ終わるハドル会議の新兵器



だから
売れている
223点

技あり

日用品

創業50年「餃子の王将」
1号店の旨さの秘密とは?



餃子にシャンパンがトレンド! アンジャ渡部のオススメは

めくるめく餃子の魅力!

別冊付録
大人の逸品
BEST100
第1位は
あの財布

目指せノー残業デー&プレミアムフライデーの実現!

DIME流 スマートビジネスマン養成講座

長時間労働、ムダな会議……会社に縛られる今の生活を何とかしなくてはと思っている人は多い。
では、どうやって? 働く環境をスマートに変えるDIME流の改革案とは?

今年、あなたの仕事スタイルは

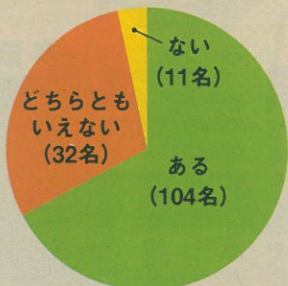


ビジネスマン
147人に
聞きました

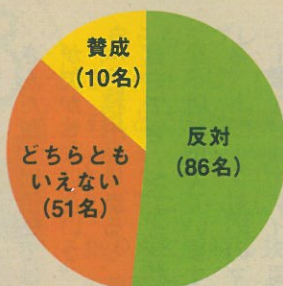
働き方の悩みアンケート

今、ビジネスの現場で抱えている問題は何か? そこで「働き方の悩み」について緊急アンケートを実施。浮き彫りになったのは、会議や営業時などルーティーンでのムダの多さだった!

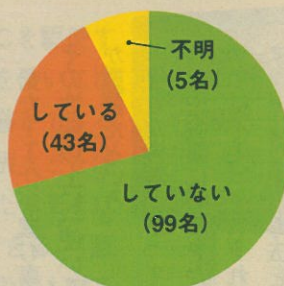
Q 仕事の会議をムダに感じたことはありますか?



Q 長時間労働に賛成?



Q あなたは長時間労働をしていますか?



※本誌インターネットでの調査(2016年12月8日~23日)。男性98人、女性49人の社会人(会社員124人、公務員23人)の回答による。

社員30人以下の中小企業の経営者を対象にした経営塾「100年塾」の塾長。自らの経験を生かしたカリキュラムにより、経営者に体験、実践を促し、成功し続ける経営手法を提供。各地でセミナーを積極的に実施している。



ウィルウェイ
代表取締役
金村秀一さん

労働環境の改善は待ったなし!

ビジネスシーンにおいて、労働環境の改善は長年のテーマだ。アンケートでもわかるように、特に長時間労働の問題は根が深い。これらを改善しようとノー

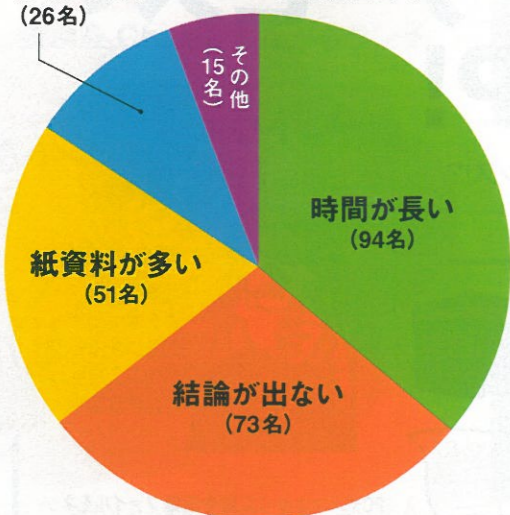
残業デーや、毎月最終金曜日は15時退社を促す「プレミアムフライデー」なる提案もある。しかし単に労働時間を減らすだけでは大きな成果は見込めないとウィルウェイ代表取締役・金村秀一さんはいう。「時間を短縮しても、労働が減

るわけではありません。働くシステムそのものを見直す必要がある。労働人口が減る今、これは単なる提案ではなく、企業が生き残るために必須の条件です」ではスマートな仕事環境を構築するために必要なものは何か? 一緒に考えていこう。

教えてくれた人

声の大きい人やプレゼンが派手な人の意見が多く通ること (26名)

会議でムダに感じるもの、ことは何ですか？



会議をムダに感じたことがあると答えた人 (104人) にさらに質問。ムダに感じる最大の要因は「終わりの見えなさ」だった。

日本全国に広がるコンビニに常備されているマルチコピー機。コピーやファクスだけでなく、ネットワークを駆使した様々なサービスを用意。これらを上手に活用することで、コンビニがオフィス代わりになるという。



問題があるとその場で集合し会議。結論が出たら実践に移す。もともとはアメリカンフットボールの試合中に行なわれる作戦会議を指す「ハドルミーティング」を導入する企業が増加中。

其の 3

時間のムダを省く

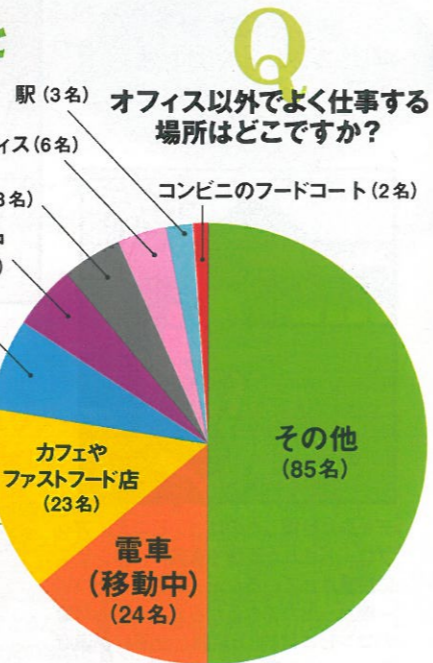
時間をかけてもなかなか結論が出ない……。アンケートでは会議の時間をムダと感じる人が多かった。最近は大勢が集まる会議を減らし、少人数でサッと集まり解決策を探る、小規模ミーティングを取り入れるケースが増えている。「立ち話のような会議ですが、結論が早く機動力も上がることが利点です」(金村さん)

其の

4

ノマドワークスを導入せよ

全国でセミナーや講演を開催し、年間100日以上も出張する金村さんだが、事務所にいなくても作業の効率は高い。なぜならタブレットなどを活用し、オフィス以外で仕事をする「ノマドワークス」を実践しているからだ。特に注目はコンビニ。「これからのビジネスには欠かせない」という。



Q

オフィス以外でよく仕事する場所はどこですか？

IT機器を積極的に導入せよ

自らもタブレットPCを駆使する金村さんは、IT機器を使いこなすことで労働環境の改善ができるという。例えば電子黒板などを使えばモニター上に書いたメモをほかの人と瞬時に共有できる。「紙の書類やメールで送る労力も減る。仕事のスタイルにマッチした機器を選ぶことが大切」(金村さん)



アンケートでは電車での移動中やカフェなどが多いができる作業内容は限られる。ちなみに「その他」の圧倒的多数は「自宅」。

タッチ操作に対応した大画面高精細液晶モニター、シャープ「BIG PAD」(70V型)。電子ホワイトボードが会議のスタイルを変える。

金村さんもビジネスの効率が上がると見たら即チャレンジ。効果があれば主宰する経営塾で指導するという。ポイントはいかに自分流の活用術を見つけるか、だという。

金村さんが提案する働き方改革5

其の

1

個人を尊重する

設備などの労働環境を改善するよりも前に必要なこととして金村さんが挙げたのが「個人を尊重すること」だった。それぞれ個人的な目標があるのであれば、それを妨げる人的環境を改善。社員の意思を尊重することで、仕事に対するモチベーションのアップにつながる。

長時間労働で諦めたこと

- 自分の趣味……………55人
- 家族との時間……………42人
- 自身の健康……………36人
- 友人や恋人と過ごす時間……………20人
- 資格を取得する機会……………20人
- その他……………4人
- 何も諦めていない……………47人

長時間労働が個人的な趣味や個人の大切な時間が犠牲に。一方で時間を有効に活用しているスマートな人も。



働く環境の改善は企業にとって予断を許さない状態だ。そこで金村さんから今すぐにも導入できる改革法を緊急提示してもらった。いざ、実践へ！

既成概念にとらわれない事務機器の活用法を探れ

- 其の 5
- 其の 4
- 其の 3
- 其の 2
- 其の 1

- 1 個人を尊重すべし
- 2 労力のムダを省くべし
- 3 時間のムダを省くべし
- 4 ノマドワークスを導入すべし
- 5 IT機器を積極導入すべし



其の

2

労力のムダを省く

外回りの多い営業職がビジネスバッグいっぱいの書類を持ち歩いた場合、その労力は計り知れない。「持ち歩く資料やモノ、スケジュールも管理し、何度も会社に戻らなくてはならないような予定は避ける」と金村さん。ポイントはマネージメント力だ。

ビジネスシーンではPCやタブレットなどデジタル機器を使うケースが増えた。しかし書類もなかなか減らない。ここにもムダが！

「働き方を見直すことが急務」という金村さんの提案は上の5つ。そのひとつとして挙げられているのがコンビニの活用だ。講演やセミナーで年間100日間の出張をこなしている金村さんだが、出張先ではコンビニが欠かせないという。「事務用品はあるし、最近では飲食もでき、Wi-Fi接続も可能になる店が増えていきます。さらに、ネットワーク対応のマルチコピー機などはオフィス同様の環境といついでいいでしょう」

またIT化が進む事務機器は、その性能以上に「使いこなす方法」が重要だという。「優れた機器があっても打ち合わせや会議に時間をかけてしまつては不毛。それぞれの仕事にマッチした使用方法を見つけることがスマートなビジネスへの近道です」

今までの概念にとらわれず、新たなスタイルをいち早く見つけることがこれからのビジネスシーンを生き抜くポイント。金村さんの5つの提案をもとに、もう一度自身の働き方を見直してみてもいかがだろうか。

12:00
資料を Check しながらランチ



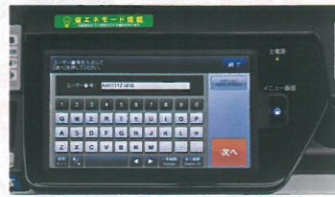
出力された書類を確認しながらランチ。午後のプレゼンの作戦も立てられるほどの余裕がある。最近はコンビニ内でも食事ができて便利だ。

13:30 顧客の元へ
資料も揃って、商談成立!



今までは……
資料作りに時間がかかり
時間をロス。
商談を逃したことも……

プリンターの使い方



10桁のIDを
入力してログイン

プリンターの操作パネルから、「プリント」を選択後、発行されているIDを入力。



マイボックスへアクセスして
準備完了

メニューにひとつのマイボックスと複数の共有ボックスを表示。共有ボックスはアカウントにより異なる。



出したい書類、
ファイルを選択しプリント

それぞれのボックス内から必要な書類や画像を選択。左側に表示される書類のアイコンで内容を確認。



必要なだけプリントしても
現金払い、精算作業も不要

あとは必要な枚数を出しただけ。しかも、コンビニでの現金払い、さらに帰社後の精算も不要だ!

11:30
コンビニのマルチコピー機を活用



目的のコンビニに設置されていたのはシャープのマルチコピー機。法人向けに契約したアカウントであれば、現金不要で利用できる。このマルチコピー機から、クラウドにアップされた画像や書類を出力するのだ。ちなみにファイルは、画像はJPEG、PNG、書類はPDFのほか、「Word」や「Excel」「PowerPoint」など、Microsoft Officeファイルに対応する。

今までは……

- 小銭が必要だった
- 「Word」「Excel」のプリントができない!

「ネットワークプリント for Biz」は
管理者にもメリットが!!

- 1 精算を月締め一括課金できる
- 2 ユーザーのログ情報が確認でき、無駄なプリントを抑えられる
- 3 セキュリティーが万全で情報漏洩を抑えられる

ビジネスの最前線にいる現場のスタッフにとって便利この上ないサービス『ネットワークプリント for Biz』だが、経理など管理者側にもメリットは多い。月締め一括請求なので精算業務は大幅に効率化。出力の枚数や書類の内容はIDにより管理ができるため、誰がどの情報を何部出力したのかを把握し、経費の無駄を省くことができるのだ。

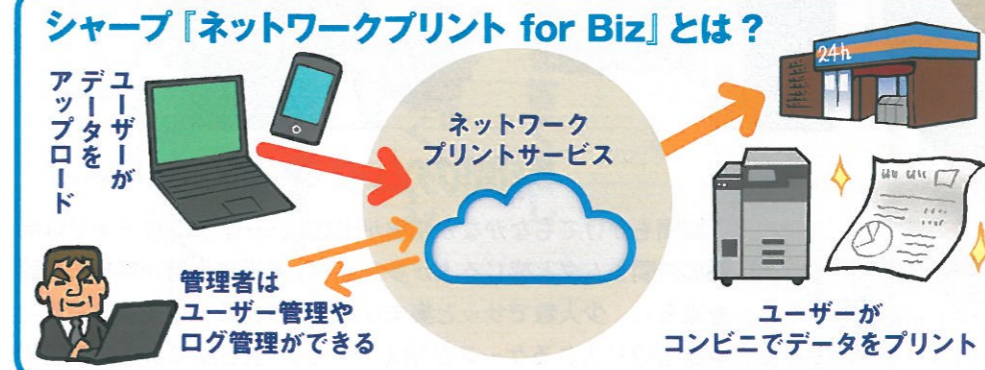
コンビニがオフィスに早変わり! ネットワークプリントサービスで 仕事効率UP!

外出先で大切な資料のプリントアウトのためにオフィスに戻るなんてナンセンス!?
コンビニのネットワークプリントサービスでスマートにしよう!

デキる男の
ネットワークプリントな
1日に密着!!



デキ夫くん
仕事はスマートに
こなすべし! を
信条にするビジネ
スマン。現在コン
ビニに注目中!



今までは……

- 会社に戻る
- USBをなくすことも
- プリンターのインク切れもあり……



デキ夫が目指したのはコンビニだ。アップロードされた画像や書類は、コンビニに設置されているシャープ製マルチコピー機から出力できるからだ。しかも対象のコンビニは約3万店舗と全国47都道府県に点在。出張中でも安心だ。



使える
コンビニは
全国47都道府県
約3万店舗

出張中も安心!

11:00 外出中

資料の内容に変更が!!

朝の会議で配布された顧客向け資料に新情報が追加、変更された。すでに顧客の元へ向かっている途中であったが、更新された資料は「ネットワークプリントサービス」のクラウドにアップされているという。ならば安心だ。オフィスに引き返すこともない。

資料はクラウドに
アップロード

大切な画像、資料は、必要に応じてオフィスから、またほかのスタッフでPCやスマホを使って専用のクラウドにアップロード。わざわざ事務所で出力し直したり、USBメモリーなどのストレージに記録し、持ち歩くことすら不要になる。

10:00 会議

顧客に渡す
プレゼン資料が完成



- 今までは……
- USBメモリーにデータを入れる
 - モバイルプリンターを持ち運ぶ

教えてくれた人



ウィルウェイ
代表取締役
金村秀一さん

コンビニを積極的に
活用することがポイント

コピーやFAX、最近では各種証明書の取得などでもできるコンビニのマルチコピー機。しかしこれがビジネスの効率を上げる武器になることはまだまだ知られていない。

ネットワークを活用し、仕事に必要な書類や画像を、外出先からでも出力できるサービス、それが「ネットワークプリント for Biz」だ。

全国各地で講演活動をするウィルウェイの金村さんもコンビニのネットワークプリントサービスの利点を挙げる。

「外回りが多くても必要な書類も多くても負担です。そのうえ、事前に出力した情報が急に更新されることもあります。そういった時にもネットワークを活用したプリントサービスは役立ちます。どこにでもあるというコンビニの利便性も含め、積極的に使いこなせば、営業の成果を上げるツールになりますね」

容量/17ファイル10MB
共有ボックス/10個まで
保管期限/1~2万日

出力にかかる料金はA4カラープリントで1枚60円(参考)ほか。これらは会社へ一括請求することもできる。

●初期登録料
19万8000円
●年間使用料
3万6000円~
(10アカウント)

年間使用料は10アカウント以降、100アカウント、500アカウント、1000アカウントになる。

①料金は?
料金は初回のみ初期登録料がかかります。それ以外はアカウント数に応じた年間使用料がかかります。

②基本機能は?
利用できるファイルの容量、共有できるボックス数、アップロード後、保管される期限などは、ビジネスでも余裕を持って使える設定に。

③セキュリティは?
「ネットワークプリント for Biz」は「ID、ファイル管理機能」資料共有機能「プリント代金の月締め一括請求」が利用できる。